

知如件。

弘安三年九月五日

(北條時宗)
相模守平朝臣 在判

【東福寺文書】

一一七

加賀國熊坂庄一方事、爲東福寺領御下文被成遣之當寺々用闕如之由有其聞候間、如此所有御計也。仍執達如件。

弘安三年九月五日

(北條時宗)
相模守 在判

(同前辨四)
聖一御房

【東福寺文書】

一一八

加賀國熊坂庄一方事

右任今年九月五日關東御下文、爲東福寺領可被致沙汰之狀如件。

弘安三年九月十七日

(北條時宗)
左近將監平朝臣 在判
(北條時村)
陸奥守平朝臣 在判

【東福寺文書】

一一九

加賀國熊坂庄一方御寄進當寺事、以使者被申候之旨承候畢、恐々謹言。

(弘安三年)
十月九日

(北條時宗)
相模守 在判

東福寺方丈 御返事

【東福寺文書】

一二〇

東福寺領加賀國熊坂庄事、長老被申之旨候、可被聞食候歟。謹言。

(弘安七年)
三月五日

(北條時宗)
相模守 在判

(北條時宗)
武藏守殿

【東福寺文書】

一二一

加賀國熊坂庄事、東福寺長老被申旨候者、可被尋聞食候。謹言。

(弘安九年)
三月十八日

(北條貞時)
相模守 在判

(北條時宗)
武藏守殿

(第五通・第六通はこれを便宜合叙す。)

弘安六年

癸未

紀元一九四三

五月十二日。鳳至郡櫛比莊二ヶ村に在る諸寺の佛供田を注進す。

【總持寺文書】 鳳至郡

一一三

注進 二ヶ村諸寺御佛供田事

合

諸岡寺觀音堂寺田三反三内

御佛供五 仁王講經田九

御花米田一 修理田七

燈油田五 修正田六

和泉寺御佛供田二

如意寺藥師堂寺田三反四内

御佛供田一反 修正田五

法花經田一反九

大日堂寺田一反三内

御佛供田一反

燈油田三

地藏堂寺田一反八内

御佛供田八

修正田一反

山王宮大般若經田五

已上一丁五

弘安六年癸未五月十二日

(二ヶ村とあるは邑名なり。天文十五年十月十八日の條参照。)

五月廿七日。鹿島郡久麻加夫都阿良加志比古社の神殿を修營す。

【久麻加夫都阿良加志比古神社藏棟札】 鹿島郡

一一三

南地頭藤原兼信 大工僧長□

奉修參間一面神殿一字(次ノ一行ツツク)